

心不全患者さんの在宅療養・施設療養 －生活上の注意点・観察ポイント・受診判断－

- ✓ 全国的にすすむ高齢化に伴い、「心不全パンデミック＝入院医療が必要な心不全患者があふれ、病院での受入れ能力を超え、医療体制を逼迫すること」が懸念されています。
- ✓ 利根沼田地域においても、心不全診療・心不全療養に携わる医療介護福祉職の皆さんの支えが重要となります。
- ✓ 心不全は「一度発症すると治ることはない病気」とされており、良くなったり悪くなったりを繰り返しながらだんだんと衰弱していつてしまう疾患です。
- ✓ 一方で、普段の日常生活に注意することで心不全増悪・再入院の半分くらいは避けられる可能性がありますので、その点を中心とした学習会を開催いたします。

学習会開催要項



日時 9月30日（水） 18:30～19:30

場所 ➤ 利根中央病院 2階研修室（18:20～受付）
➤ Zoom（リアルタイム配信のみ）

* 現地参加の方のみ資料を配付します

講師 利根中央病院 看護師・心不全療養指導士 小林 祐介

対象 利根沼田地域の医療・介護・福祉職の方・院内職員
* 心不全再入院予防継続管理料3の算定要件に該当する研修会です

Zoomの方



ミーティングID：840 9774 4163
パスコード：831231



参加申し込み

左のQRコードから参加申し込みをお願いします

当日の飛び入り参加も歓迎です！（資料準備の関係でなるべく事前申し込みをお願いします）

問い合わせ先：利根中央病院 3A病棟師長 原澤聖 （0278-22-4321）